

エンセオズエン

岐阜高校演劇部です。
今回、五十数年ぶりの中部大会出場となります。
今作品は、原案・脚本の生徒が一年以上前から企画を開始し、制作を始めた異色の作品です。

我が演劇部は、正直言って恵まれた環境ではない
「弱小」演劇部です。

顧問の先生は演劇未経験、部室の気温は夏には四十度を超え、音響・照明などといった、演劇に必須の設備は一切ありません。おまけに同室の卓球部からピンポン玉が飛んでくる有様です。

そんな中で、日々多忙な部員が長期間にわたり
「全部俺たちでやって、全国に行ってやろうぜ！」
と、他のどんな学校よりも固い意志と強い覚悟を持って挑む、そんな今回の中部大会でございます。

「勝手に他人に理想を描いて、勝手に失望する。
そんな不健全な生き方を、これからも続けていくの？」



岐阜県立岐阜高等学校